



# 子どもの森づくり通信

(発行: NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク)

「子どもの森づくり運動」  
フラグシップ園会報  
(2013年10月号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264  
http://www.kodomonono-mori.net mailto:info@kodomonono-mori.net

「子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、活動情報をお送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。



秋になっても一向に異常気象が治まりません。  
台風の被害に会われた地域の方々には、心よりお見舞い申し上げます。  
写真は、今年山形で植えられたどんぐりの苗木です。けなげですね。

## (目次)

1. 子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」2013年種ひろい活動レポート
  2. JP子どもの森づくり運動活動レポート
  3. 事務局からのお知らせ
- どんぐり博士の育苗講座 2013～基本編⑨～

### ■「子どもの森づくり運動」とは

今子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。しかし、子どもたち(特に幼少期の)は、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、そして子ども本来の生きる力を育みます。「子どもの森づくり運動」は、全国の保育園・幼稚園を拠点に一貫した森づくり活動を通じて、幼児期の子どもたちに「生きる力」と「健全な環境意識」を育むための自然体験活動と環境学習の場を提供しようという全国運動です。

### ■「JP子どもの森づくり運動」とは

特別ご協賛企業「日本郵政グループ」様との協働で、運動を全国に普及促進するフラグシップ活動を「JP子どもの森づくり運動」、フラグシップ活動実施園を「JP園」として活動を展開、2010年7月、フラグシップ園全国ネットワークが構築されました。

### ■「子どもの森づくり運動」運営体制

・運営 : NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク

・特別協賛 : 日本郵政グループ

・後援/協力 : (社)全国私立保育園連盟

(順不同) (社)国土緑化推進機構

全国森林インストラクター会

NPO法人MORIMORI ネットワーク

(株)実業之日本社 月刊ガルヴィ編集部

(社)大谷保育協会

NPO法人C・C・C 富良野自然塾

NPO法人自然体験活動推進協議会

(社)日本オート・キャンプ協会

保育環境研究所ギビングツリー



# 1. 子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」(「東北復興GW」)2013年種ひろい活動レポート

2013年10月15日(火)岩手県山田町「豊間根保育園」において、「東北復興GW」における二回目の種拾い活動が実施されました。今年のどんぐりを拾う活動には、山田町では「豊間根保育園」につき、「山田町第一保育所」、「織笠保育園、そしてお隣り宮古市の「赤前保育園」、さらに昨年も拾っていただいた奥州市「駒形保育園」さん、全部で5園の東北の保育園が参加してくれました。拾われたどんぐりは、事務局経由で、全国の「東北復興GW」参加園に届けられます。



まずは、「豊間根保育園」菅原園長先生のごあいさつです。



次に、インストラクターの河内さんから、昨年拾ってみんなで育てている苗木がこんなに大きくなったことや、全国のお友だちからのメッセージが紹介されました。



どんぐり拾いが始まりました。



今年は、昨年以上にどんぐりが豊作の様で、本当にたくさんどんぐりが集まりました。



集められたどんぐりは、豊間根保育園の子どもたちによって一粒ずつプランターに植えられました。残りは事務局が預かり、全国の幼稚園・保育園のお友だちに届けられます。



来年の5月には、いよいよ山田町での第一回目の植樹活動が行われます。あと半年、全国で東北のどんぐりを育てているお友だちも、山田町の子どもたちに負けずに東北のどんぐりの苗木を大きく育てて下さい。

## 2. JP子どもの森づくり運動活動レポート

フラッグシップ(JP)園の活動レポートです。詳細はホームページをご覧ください。

■岐阜県「浄心保育園」苗木を見守る活動(草刈り、及び雪囲い) ・日時:2013年9月7日(土) ・会場:油坂さくらパーク  
岐阜県「浄心保育園」の保護者有志による草刈りと雪対策の活動が、同園の植樹フィールド「油坂さくらパーク」にて実施されました。植樹エリアには葛(クズ)がはびこっており、刈ったままにするとそこからまた根を張ることになってしまうので、草刈りは、まず力技で葛を除去し、その後で草刈り機を回しました。刈り取った草は、雑草および乾燥防止のために苗木周辺に敷きました。植樹フィールドは、豪雪地帯ですので、草刈りと並行して添え木による雪対策も実施されました。

by:事務局中村



### ■山形県「美咲保育園」2013年度植樹活動

・日時:2013年10月9日(水) ・会場:鶴岡市羽黒山生活保全林内 ・インストラクター:砂山氏(森林インストラクター)  
植樹場所が一番の心配ではありましたが、砂山さんのおかげで何とか場所も確保して頂き無事に終わられたことに感謝しております。植樹場所には、木や草の根っこが張り、穴を掘ることも困難でしたが、土には栄養があり、苗にとっては良い場所とのことでした。子ども達も「僕たちみたいに大きく育て下さい」「大きくなっておいしい空気をいっぱい作って下さい」「どんぐりがたくさんなりますように」と祈りを込めて、活動を終わりました。10月21日には、どんぐり拾いも行いますので、その後プランターへ植えを行い、今年度の活動は何とか終わられそうです。今後とも、ご指導いただきますようお願いいたします。

by:美咲保育園 渡部先生



### 3. 事務局からのお知らせ

#### ～子どもたちの未来のために、今できることを考える～「子どもの森づくり運動」全国集会&研修会のご案内

下記の内容で、これまでの活動をふり返り、これからのより良き活動を協議させていただき集いの場を用意させていただきましました。自然体験活動や環境学習、さらに園の危機管理をテーマとする研修講座も併催します。是非、この機会にご参加いただけますようお願い申し上げます。参加お申し込みについては、同封の参加園募集チラシをご参照願います。

(\*参加園募集チラシは、既にお申し込みいただいた園にもお送りしております。ご了承下さい。)

#### 1) 募集概要

- ・主催: NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
- ・協力: 全国私立保育園連盟 大谷保育協会 保育環境研究所ギビングツリー サンシャインシティ
- ・日程: 2013年11月28日(木)全国集会、29日(金)研修会
- ・会場: 「サンシャインシティ」ワールドインポートマート5F「コンファレンスルーム」ROOM12  
東京都豊島区東池袋3-1 (JR池袋駅より徒歩8分、東京メトロ東池袋駅より徒歩3分)
- ・参加費: 10,000円(研修費、懇親会費含む)
- ・募集人数: 50名程度
- ・募集締切: 2013年11月15日(金)

#### 2) 実施スケジュール(変更あり)

○11月28日(木)

13:00 開会

13:10 基調講演(1)「自然の中でヒトになる」

講師: 清水国明氏

NPO法人河口湖自然楽校楽校長

14:15 基調講演(2)「乳幼児の体験活動について」

～見守る保育の現場から～

講師: 藤森平司氏

新宿せいが保育園/ギビングツリー代表

16:00 「子どもの森づくり運動」参加園活動発表

17:30 意見交換会

18:30 懇親会

20:00 一日目終了予定

○11月29日(金)

9:00 自然体験・環境学習講座

講師: 大石康彦氏

(独)森林総合研究所多摩森林科学園  
教育的資源研究グループグループ長

10:10 危機管理講座

講師: 鎌田修広氏

(株)タフ・ジャパン 代表

12:10 まとめ

12:30 閉会・解散

#### ●どんぐり博士の育苗講座 2013～基本編⑨～

季節は晩秋から初冬へと移る時期となりました。子どもたちが大好きなどんぐり拾いも、9月中頃のクヌギから始まり、シイ類、ナラ類と順に盛りが過ぎて、後はカシ類を残すのみとなり一抹の寂しさを感じます。そんな感傷にひたりたい秋ですが、事務局には東北から沢山のどんぐりが集まっています。その上手な保管に現在とても苦心している所です。そこで今回は、どんぐりの保管について記します。\*どんぐり博士:河内和男(森林インストラクター)



○事務局では東北復興グリーンウェイブの活動のため、今年も東北で拾って頂いたどんぐりを、全国の参加園に発送する準備を進めています。どんぐりをできるだけ良い状態でお届けするための保管方法が大変難しく、試行錯誤しております。園でどんぐりを植え付ける場合も、すぐに行うのであれば問題ないのですが、植え付けまでに間が空く際には、やはり保管には気をつける必要があります。でも園の活動に使うだけなら少しの手間で大丈夫です。

○注意することは、どんぐりを乾燥させない事と、日の当たらないところに置き温度を上げないようにすることです。数日の保管であれば、水につけたどんぐりをビニール袋に入れて日光の当たらないところに置くだけで結構です。もう少し期間が長く、カビや虫などが心配なら、水につけたどんぐりを、少し水分を含んだ土に入れて置く方法もあります。この際、沢山のどんぐりを土でカバーするように土を加え、量はそれほど多い必要はありません。土の量や土の含む水分が多いなど条件次第では発根が急激に進み、長い根が出てしまう事があります。その際は、植え付け時に根を折らないように気をつけて下さい。なお土とどんぐりを分けるのは「ふるい」を使うと簡単にできます。

○最後にどんぐりから出る虫(ゾウムシ)の対策について。子どもたちには人気ですが、虫が出る＝食害の進行ですので、できれば虫たちの活動を抑えたいです。そこでどんぐりを長時間水につける方法があります。3日間ほど水につけておくと大分食害が減らせそうです。試してみてください。